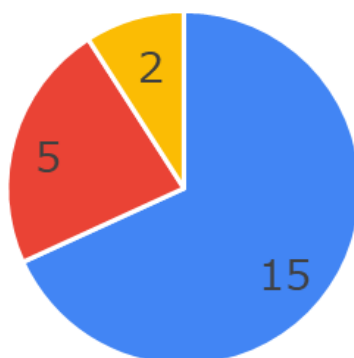


阿波っ子未来会議委員 アンケート結果 ～これまでの学びと未来について～

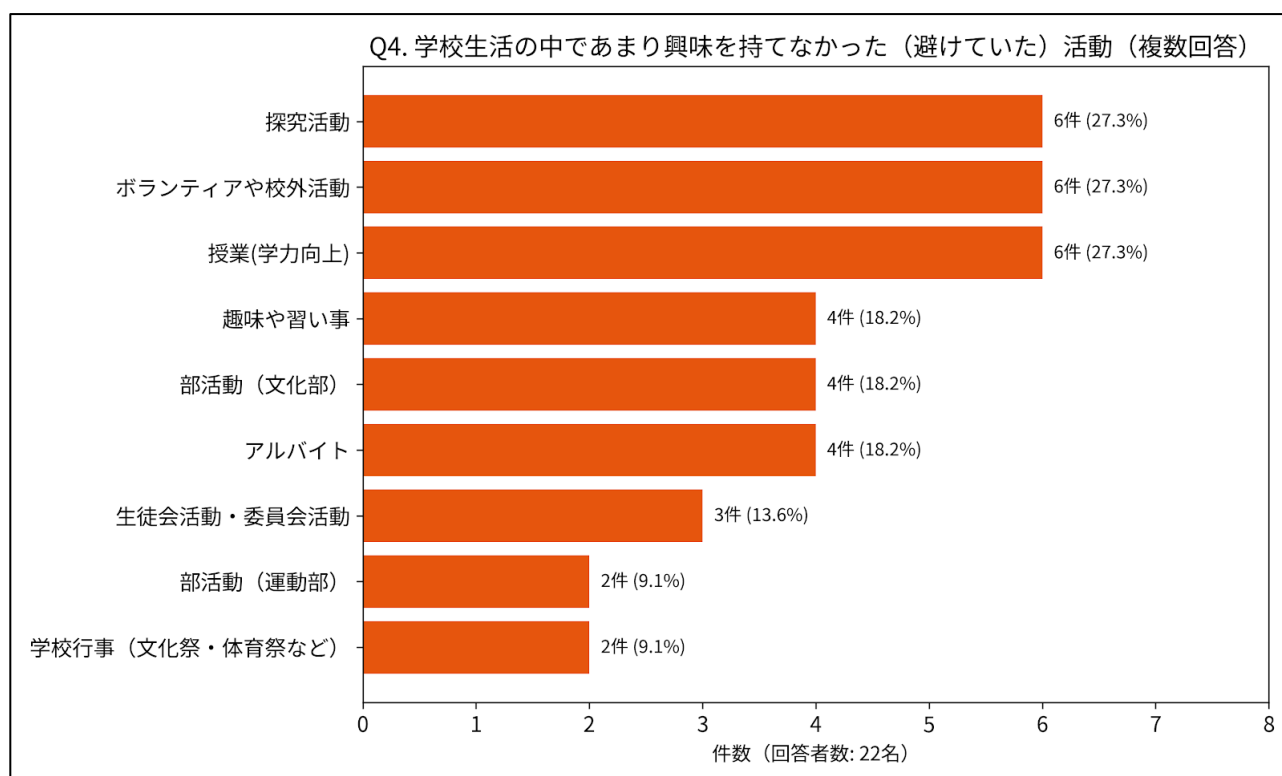
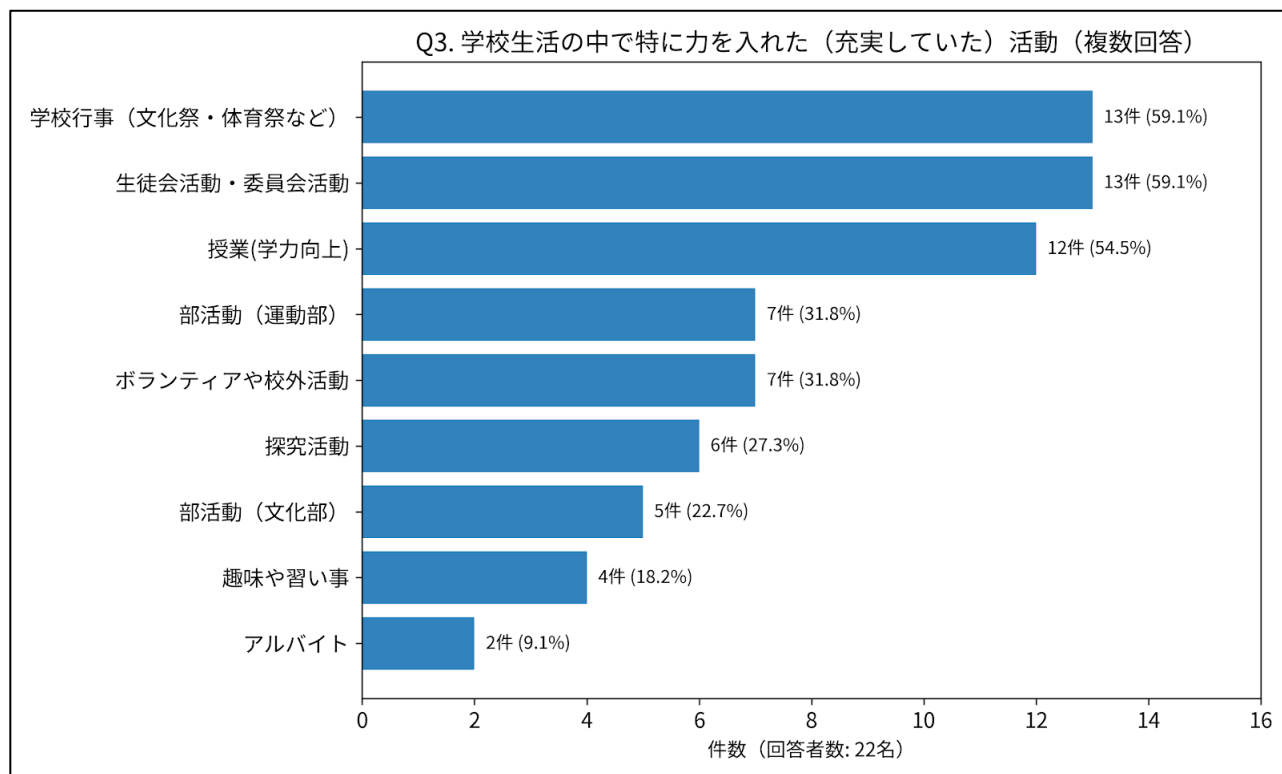
県調べ（Ｒ８年７月）、２２名より回答

県内の高校生・大学生が集まり、こんな徳島にしたい！という未来について、若者ならではの視点で提案を行う「阿波っ子未来会議」の委員に対して、これまでの学校生活（大学生の方は高校まで）をふりかえって、どう感じているかについてのアンケートを実施し、２２名から回答を得ました。（全１２問）

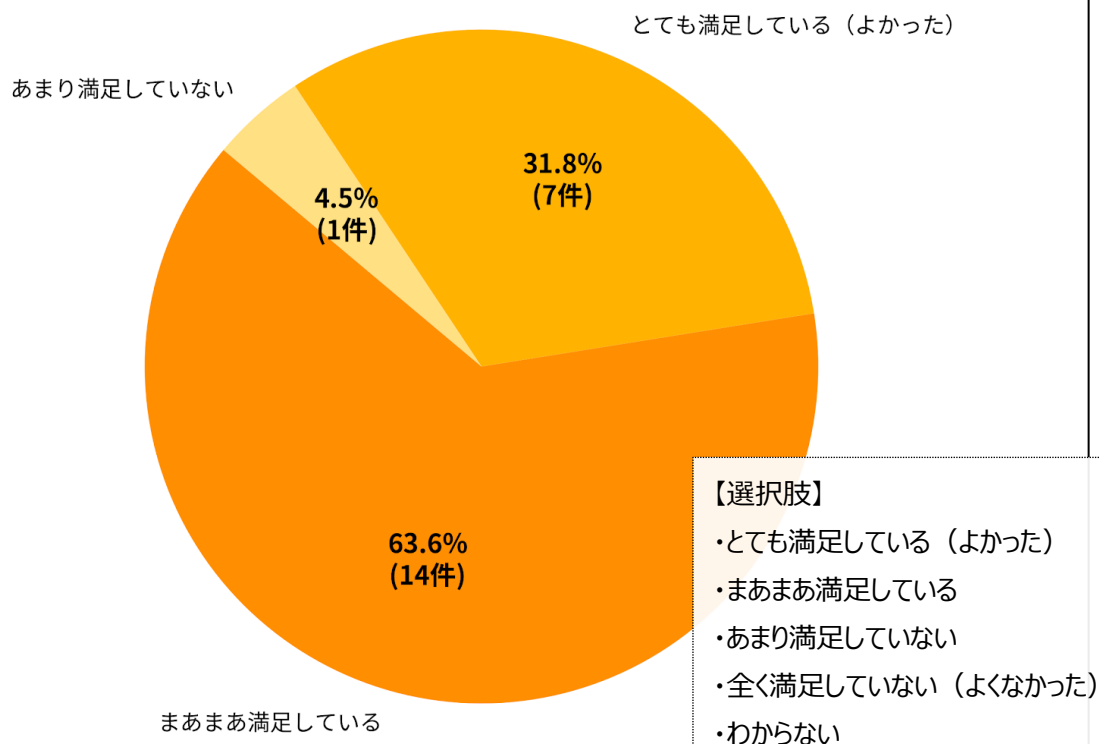
回答者の属性（全２２名）



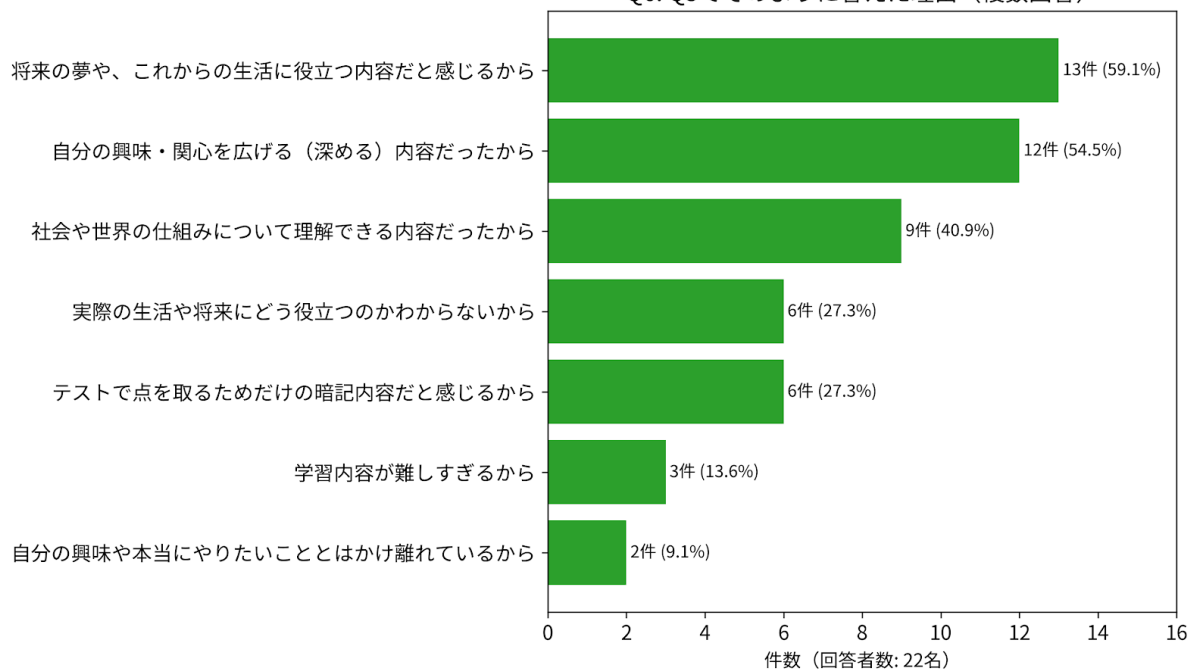
■ 県内高校生 ■ 大学生（県内高校卒業） ■ 大学生（県外高校卒業）



Q5. これまで「学校の授業」で学んできた「内容」について、全体的にどう思っていますか？



Q6. Q5でそのように答えた理由（複数回答）



Q7. これまで「学校の授業」で学んできたことの中で、「ここがよかった！」と思うところ、「ここが悪かった・嫌だった」と思うところを自由に教えてください。（回答者数：14名）

（良かった点）

- ・暗記が得意であるので、人の名前を覚えるのが得意になったことがよかった。
- ・文章力や語彙が増える。
- ・先生の解説がわかりやすく、理解が出来た。
- ・グループでのディスカッションが良かった。
- ・将来に役立つ。
- ・高校でのタブレット端末を活用した授業
- ・テストや受験に役立ったところです。
- ・専門的なことが学べる。
- ・自分の既知のことが授業とリンクしたときさらにその事への興味が湧き熱心に取り組めるところ。
- ・英語の授業で英文法や単語を教えるだけでなく、国連のことや発展途上国のことや戦争のことなどの社会のことも教えてくれた。

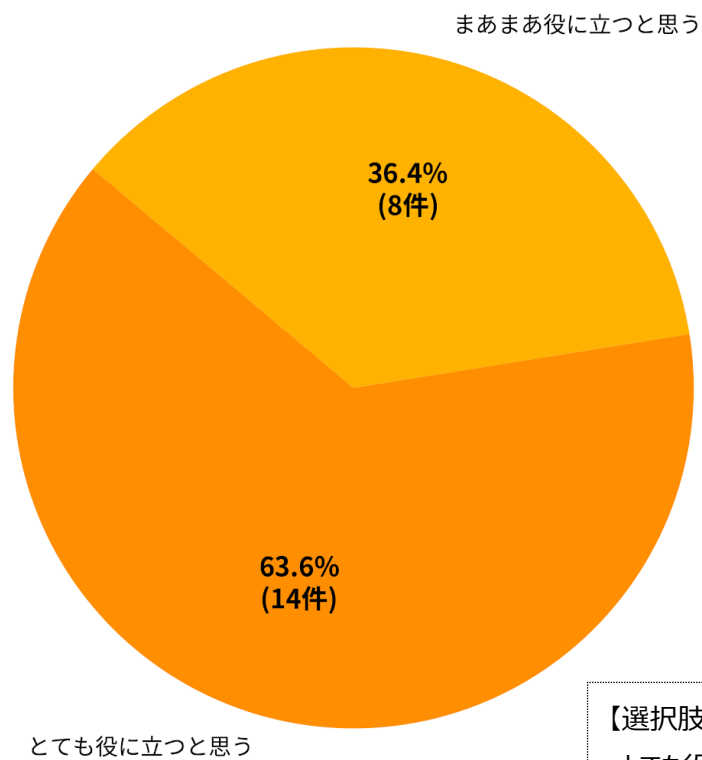
（悪かった点）

- ・家で勉強をしても、難しくて、進むのが早いから授業についていけない。
- ・高校は特に、思考力問題（共通テストは日常で使うところと使わないところがあるので）があるので、まずは自己分析など振り返りの時間を確保をしてから共通テストを受ける体制にしてほしい。
- ・テストが終わったらもう復習などを継続的にすることがなかったので、忘れていたものばかりでもったいないなと思った。復習できるように、学校側がテストを行うなどした方が良いのかと思う。
- ・学校のペースに合わせるのが疲れる。
- ・分かりにくい先生の授業は受けるより自習した方がいい点
- ・先生によって教え方に差がある。数学は授業で理解できないので塾でほぼ聞いて理解しています。

Q8. 学校での「授業以外の活動（部活動や学校行事など）」を通じて、「学んで（経験して）よかったこと」や「自分が成長できたと感じること」があれば自由に教えてください。（回答者数：16 名）

- ・ 一生懸命頑張ることの楽しさ、一生懸命頑張っている人をみたこと
- ・ コミュニケーション力が高くなって初対面の人でも気まづくならず話せることができるようになったところ。
- ・ 修学旅行は、非常に貴重な機会になりました。僕は、班長をして計画を立て、みんなのことを考える大切さを学びました。同じ学校でも、修学旅行の班、メンバー（グループ）によって、一致団結、自由自在、以心伝心など違ったビジョンができていて自分の班以外の話を聞くことも面白かったからです。
- ・ 友達と頑張る大切さを知った。
- ・ 生徒会活動，行事等における仲間との協力
- ・ 積極性がうまれたこと
- ・ 探究活動を通して、様々な経験ができ、社会に使えるテクニックを学べた。
- ・ 未来会議のアンケート調査を通じて相手の目線になって、話すことが大切だと知れた。
- ・ 生徒会活動で人間関係について学べたと思う。
- ・ 部活動では上下関係や挨拶、仲間で協力してひとつの目標に向かうなど、これから働き始める時に役立つので良かったと思う。
- ・ 部活動をがんばって良かった。
- ・ 運動部だからこそそのスタメン争いや、思い通りにならなかったからこそその悔しさを経験できたこと
- ・ 部活動、練習が苦しい時も仲間と一緒に頑張ったから
- ・ 文化祭や部活動など、クラスのみんなや部活のみんなと協力し合える力や発言をする力を身につけ成長できた事
- ・ 色んな人と関係を作れる。
- ・ 協働性

Q9. これまでの学校生活を通じた学びや経験は、これからのあなたの「将来」に役に立つと思いますか？

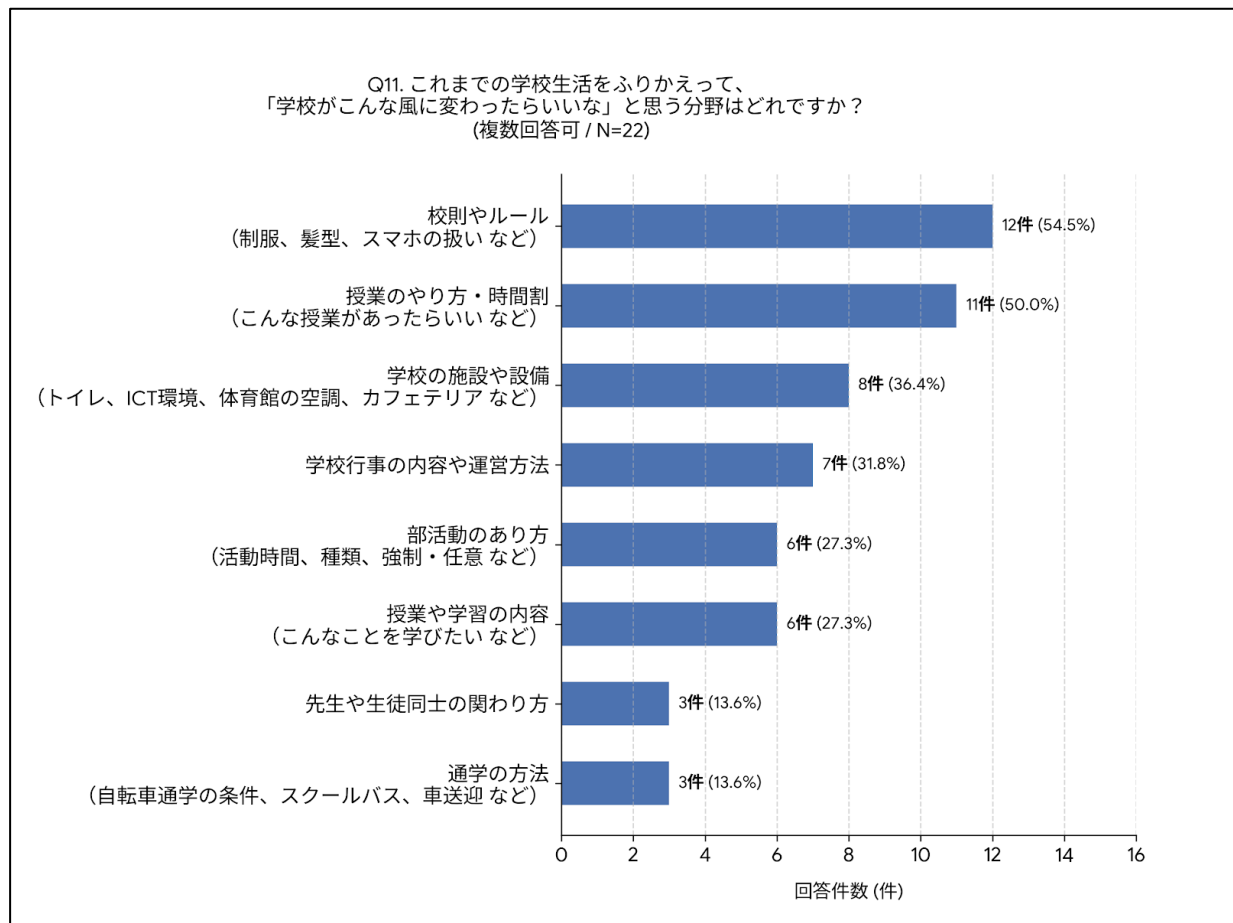


【選択肢】

- ・とても役に立つと思う
- ・まあまあ役に立つと思う
- ・あまり役に立たないと思う
- ・全く役に立たないと思う
- ・わからない

Q10. Q9 でそのように答えた理由を教えてください。これまでの学校生活を通じた学びや経験の「どういうところ」が将来役に立つ、または役に立たないと思いますか？（回答者数：14 名）

- ・ 部活動で全国大会を目指し、仲間と一生懸命協力したこと
- ・ 自分が社会に出て他者との対談の時に詰まらず喋れるところが学校で友達や先生たちと話してできるメリットだと思う。
- ・ 挨拶や自分で判断する力、計画力など部活や学校で身についたため、将来でも計画的に仕事をすすめ、責任をもって判断するなどというように繋がると思う。
- ・ 学びでは、プロセスの統合（計画、実行、評価、改善の4つのサイクル）を社会人で使うための土台になることが考えられるからです。特に、学校での学びは計画を立てる際の材料になると考えるからです。つまり、推理、予測、論理などは数学、国語、理科などの科目が役に立つと考えられます。
 実行するときも、効率性、正確さ、優先などの数学的思考力が必要である。
 評価においては、どこがダメか？どこが良いかを測る必要がある。これは、まさに国語、数学が役に立つことが考えられる。
 改善は、お客様、患者様が良くなったと考えることである。これは、統計や心理つまり国語が役に立つことが考えられる。
 よって、高校までの学習は役に立つと考えられる。
 しかし、高校では共通テストが中心になって日常のことを考える機会が少ないところは、課題だと感じる。高校の時から日常生活のどこに生かされているかを考える授業が欲しいと感じました。
- ・ 徳島のために考えることがこれから先の将来のために何ができるのかを考える材料になるところ
- ・ 今まで通ってきた学校はどこも生徒の意見や個性を大切にしてくれた。そのような経験は「認められた」経験として結びつき、未来に繋がると思う。
- ・ 友達と協力すること
- ・ 礼儀やマナーに厳しいところ、周りを見て行動できるところ
- ・ 友達との付き合い方
- ・ 勧誘の声掛けや、上の人の接し方などが使えると思う。
- ・ 努力を継続すること
- ・ 協調性。
- ・ 楽しかったことも苦しかったことも将来の糧になると思ったからです。
- ・ 自分の意見を言ったりするところ



Q12. Q11 で選んだ項目について、これまでの学校生活をふりかえて、「学校がこうなつたらいいな」と思うことはありますか？（自由記述）（回答者数：11 名）

- ・学校の時間割りを全て七限の 45 分授業にしてくれれば勉強時間が増えて七限に対する不満もなくなっていくと思いました。
- ・授業においては、先生が説明中心だけをするのではなく皆が考える時間を取ったり、生徒同士でロールプレイングをする時間があれば嬉しいです。そうすることによって、自分の得意を見つけたり、苦手を回復したり、人の得意を褒めたり、応援したりできるからです。
- ・学力別で授業を分けてほしい。
- ・もっと生徒と先生の距離が縮まった方が良くと思う。それによって、新たな問題は起こるかもしれないが、過ぎたからこそ高校生活は貴重だなと感じたため、その貴重な学生生活がより良いものになるために相談しやすい距離感になればよかったと思う。
- ・もう少し生徒に向き合ったようにしてほしい。

- ・ もっと行事が増えたりとかみんなとの絆が深まるようなことができればいいなと思う。
- ・ 楽しい。
- ・ ある程度の校則は必要だと思う。ただ、高校生らしいみなりや、髪の毛やピアスにまで制限があるのはおかしいと思う。
- ・ 校則がもう少し緩くなって欲しいと思う。
- ・ 制服の在り方がもっと自由になればいいなと思う。
- ・ 食堂、購買の内容をもう少し上げる、学校内のスマホを OK にする、文化祭（学校祭）などの行事の日を他の学校の文化祭の日程と変える。